９月14日（月）からの対応（まとめ）

**社内のクラスターの発生を防ぐため**

**「発熱又は風邪の症状」がある場合は出勤を控えて下さるように再度徹底をお願いします。**

**症状がある場合は、病院で診断を受けて医師の許可が下りてから出勤して下さい。**

**勝手に自己判断で大丈夫だろうと決めつけ出勤して、後から感染が判明し会社内で感染拡大する**

**など他社でのケースも見受けられます。十分にお気をつけ下さい。**

**時差出勤**

6:30、7:00、7:30、8:00、8:30、9:30、10:30を継続する

**在宅勤務**（別途在宅勤務規定あり）

引き続き強く推奨する。（公共交通機関（除くバス）利用者のみ）

引き続き月、金の出勤日は設けない

**残業について**

時差勤務者（8:30定時出社者以外）の原則、残業禁止。

定時出社者の残業もユーザー案件以外のものは極力自粛。

**サテライトオフィス**

東京大森本社４F技術部の密を防ぐ為及び、神奈川方面からの通勤者の通勤時間短縮を目的に、新横浜にサテライトオフィスを開設（令和2年5月）

新横浜サテライトオフィスは継続する（最大人数５人）

**事業所内対策の継続　（全事業所とは本社、工場、営業所など全ての施設）**

**手指消毒、**同一室内に自分以外の社員がいる場合自席において必ず**マスクを着用**、**空気の入れ**

**替え**、**ソーシャルディスタンス（２ｍ以上）**を意識して仕事を行う等の新型コロナ対策は全事業所で継続する。

事務所内、各フロア、工場内においてゾーンニングを引き続き行う（各部門でソーシャルディスタンスを保ち、万が一の時でもクラスターを発生させない様にゾーンを分けて作業する事）

**昼食や出張時の夕食を社外で取る場合**、2名以上の社員が**一緒のテーブルで食事をする事を禁止（営業同行時も同様）（カウンターで横並びならば可）**

社員同士の飲み会や社外との飲み会などの自粛

**事業所間の移動**

事業所間の移動（各営業所も含む）は執行役員以上可。但し公共交通機関は使用しない事。

**営業活動**

**講習会は中止、ユーザーの要望で開催する場合はWeb開催が望ましい。ユーザーサイドで開催する際はユーザーサイドで十分な対策を取ってもらった上で実施可。**

**ユーザーや販売店を訪問する際は必ず検温を実施する事（毎朝）**

東京・大阪の営業マンは直行直帰を継続、他**の営業所も効率があがるのであれば直行直帰可**

営業活動に制限を設けないが、ユーザーや販売店に訪問の可否を確認してから訪問の事

無駄な長距離移動を避け、積極的にWEB会議等を取り入れ、ユーザーや代理店、販売店とコミュニケーションをとること

海外出張は禁止

**会議について**

社内では出来る限りWEB会議方式を採用すること

下記、窓が無い会議室の使用中止（1人での作業は可）

本社4階　打ち合わせ室

本社5階　打ち合わせ室

甲府テクニカルセンター２F　会議室

その他の会議室は会議前の**検温**＋**最大限の換気**＋**各自２ｍ以上離れ**て＋**マスク着用**をすれば、９月１日より**最長１時間まで**の会議、打ち合わせは可とする。

対象会議室（会議参加可能最大人数）

トルクセンター８F、７F（最大６名）、２F（最大３名）

大森工場２階（最大３名）、

テクニカルセンター社長室（最大３名）

筑波工場会議室（最大２名）

各工場の食堂

全事業所対象で**社外の人が参加する**打ち合わせや、会議は

マスク着用、最大限の換気、２ｍ以上離れての条件を満たし、なおかつ

**会議室を使用しない場合でも１０分以上は認めない。**

（万が一社内で新型コロナウィルス発生の場合でも社外の方を濃厚接触者にさせない為）